

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	JAFLO西広島	事業所番号	3410215234
住 所	広島市西区己斐本町1-5-8-102	管理者名	岡山 悦子
電話番号	082-208-0970	対象年度	令和 7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> コミュニケーションが苦手と感じている人がたくさんいられるため、少しでも克服できるための方法を伝える	<活動の様子> 
<目的> 相手の話を聞いてあげたい、または自分の話を聞いてほしい、伝えたい。でも、どのように接すればいいのか・・・今までうまくいかなかったコミュニケーションがうまくいくように、聴き方、伝え方を少し変えるだけで、人と上手に会話、行動することを可能にするため。コミュニケーション力向上を目的とした研修	
<成果> 「聞く」と「聴く」とは、「う・め・ら・い・す」 うなずき→聞いているよのサイン、めをみる→アイコンタクト、らすとまで→さえぎらない、いっしょうけんめい→興味を持って、すまいで→柔らかい表情で。これらを実践することで、話している本人は話を熱心に聞いてくれている、何とかしてくれようとしていると受け止め、あなたのことを信用、信頼してくれるようになる。 伝える < 伝わる 「状況を把握する」ことで今、話していいタイミングか、聞くタイミングかを把握できる 「文章にする」ことで、伝えたいことを文章にして整理する 「適切な言葉に置き換える」ことで、内容を見直し、適切な意味の言葉が確認できる 「言葉が発したときのリスクを考える」ことで、何を言ってもいいのではなく、相手のことを想像する 「勇気を持って伝える」ことで、はっきりとした大きな自信を持った声になる	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

研修は、新しい知識を知る場所です。そして人間は忘れる生き物でもあります。ひとつでも実践してみたいなと思ったことがあれば、ぜひチャレンジしていただけると嬉しいです。これらを実践することで、利用者様の生活やお仕事の一助になれば幸いです。	
連携先企業（担当者）	

利用者からの意見・評価

今までは相手はこう思ってるんだろうななど、自分自身の想像で、伝えることを諦めたりしていましたが、研修内で実践練習もできたおかげで伝えてみることの大切さを学びました。相手を信頼して話をすることで、自信を持って伝えることができ、一生懸命伝えることで相手にも伝わり、相手からも本当に話した内容のことを考えてくれている答えが返ってきました。相手からも聞いてほしいという気持ちが入った内容の話を聞かせてもらい、一生懸命聞いてもらった自分自身も今度は一生懸命聞いてあげないという気持ちになり、気が付くと真剣な気持ちで自分自身の意見を相手に伝えていました。この繰り返しで信頼関係が深くなり、良いコミュニケーション力がつくということを今回実感させていただきました。もっと人と一生懸命話し合い、「聴く」「伝える」力を高めていきたいと思っています。
